

SmaSo-X Challenge 事業 2024
Young Researchers（若手教員）研究助成金
募集要項

【趣旨】

大学院スマートソサイエティ実践科学研究院は、本学の4研究科（人間社会科学研究科，先進理工系科学研究科，統合生命科学研究科，医系科学研究科）の教員陣が参画する大学院であり、「SmaSo-X」をキャッチフレーズとした「スマートソサイエティ実践科学」を具現化するべく，専門知識（分野），学内外の組織，そして国境・世代をも超越する超学際実践研究（クロスオーバー研究）を推進しています。その一環として，SmaSo-X Challenge 事業では，クロスオーバー研究に従事する若手教員を対象として，分野や組織を超えて以下のとおり支援します。申請書等は以下のHPに掲載していますので，ご参照ください。

URL：https://www.hiroshima-u.ac.jp/smart_society/smasox

【支援内容】

研究助成金：1件あたり最大60万円（6件程度を採択予定）

支援期間：2024年4月1日から2025年3月31日まで

【応募資格】

応募時点で次の条件すべてを満たすこと。なお，2023年度に本研究助成金の支援を受けた方は応募できません。

- （1）超学際実践研究（クロスオーバー研究）に取り組んでいること。
- （2）本学の大学教員（准教授以下）又はフルタイム勤務の教育研究系契約職員（特任教員，寄附講座教員，研究員又は共同研究講座等教員）であって，科学研究費の応募資格を有するもの。
- （3）概ね40歳以下の者

【応募方法】

必要書類について，以下の方法で提出してください。

受付期限：2024年5月24日（金）17時（必着）

提出先：国際協力学系支援室（スマートソサイエティ担当）

提出方法：メール（smart-society@office.hiroshima-u.ac.jp）

【必要書類】

次のすべてを提出してください。なお，応募は一人1件とします。

- （1）申請書（Word所定様式，日・英いずれかで作成すること。）
- （2）当該研究に係るポンチ絵（パワーポイント形式，A4サイズ3ページ）

【選考基準】

申請書等について，本研究院が目指すクロスオーバー研究として相応しい内容か，別に定める選考基準にしたがって選考します。

【選考・結果通知】

本研究院（SmaSo-X ワーキング・グループ及び運営会議）において選考の上，2024年6月中旬に応募者に結果を通知する予定です。

【その他】

採択者には本研究院が主催する成果報告会（FD）等で発表いただく予定です。